

全校のみんなでつくる“卒業式”に！

卒業式がいよいよ一週間後にせまってきました。一昨日から在校生の卒業式練習が始まりました。練習のはじめには、5年生の代表が「今日のめあて」を全校のみんなに示します。一人一人が「めあて意識」をもって、「正しい姿勢、のびやかな歌声、しっかり伝わる呼びかけ」を目指して取り組みます。大きな目標は、「6年生に思いが伝わるように」ということです。練習の終わりには、5年生の代表が「今日の振り返り」をみんなに伝え、「次の練習のめあて」を確認し、次へつなげます。このように、学校の最も大切な行事、卒業式を6年生との最高の思い出にしようと全校で張り切っています。

また、今年は、「おはなしコンサート」で子供たちにおなじみの倉持千恵子さんが、ピアノ演奏を引き受けてくださいました。生演奏に支えられた歌の練習も今日から始まり、気持ちも高まってきました。

近隣の学校では、インフルエンザA型が流行しているとの情報もあります。残すところ一週間。42人全員で6年生の卒業を祝うことができるよう、ご家庭でも健康管理をよろしくお願いいたします。



ピアノ伴奏協力者：K. さん



3月7日(水)から、校内装飾が始まり、校内は卒業式に向けた準備が整ってきました。5年生が中心となり、3・4年生が協力して6校時の時間帯に進めています。日に日に完成に近づく校内装飾。卒業式練習と相まって、学校全体が、6年生の門出をお祝いしようという卒業式ムードが高まっています。「全校のみんなで卒業式をつくろう！」というみんなの思いは、きっと6年生にも届いています。

3月16日は、卒業生6名と在校生36名の心が響き合う感動の卒業式になると確信しています。



花作りに取り組む3年生



花びらを作る4年生



校内を装飾する4・5年生



今まで本当にありがとう！（3/6 6年生ありがとうの会）



進行を務める4・5年生



「わたしはだれでしょう？」クイズ



プレゼントタイム

5年生を中心に準備を進めてきた『6年生ありがとうの会』が、6日なかよしホールで行われました。「わたしはだれでしょう？」クイズでは、6年生の小さい頃の写真をしながら成長してきた様子を思い浮かべることができました。①好きな食べ物？ ②あこがれの人は？ ③もしも1億円あったら？ ④好きなキャラクターは？ ⑤好きな曲は？ ⑥もしも魔法を使えたら？ などのヒントをもとにみんなで考え、みんなで盛り上がりました。下級生と小さい頃の写真に照れ笑いを浮かべ顔を見合わせる6年生、どちらもかわいかったです。ゲームコーナーでは『ゼスチャーゲーム』『風船運びリレー』を楽しみました。そして、プレゼント交換。6年生からは、寸劇とダンス、手作りの葉がお返しとして在校生に送られました。笑顔がはじけ、心の温まる時間が続きました。

この日のために、企画・準備・運営に携わった4・5年生。どちらも「自分たちがやる番だ！」という中川小学校の新リーダーとしての意欲が感じられました。特に5年生は、卒業式や修了式に向かうこの時期が、最高学年への大きな関門です。5年生のさらなるがんばりと成長楽しみです。



スマイル班で ハイ チーズ！



6年生のダンス



修学旅行クイズ

おめでとう FC角館セレジェスタJr.

3月3・4日に大曲体育館において「第28回 全日本少年フットサル大会県南予選（古谷カップ）」が行われました。この大会には、FCセレジェスタJr.が出場し、無敗で優勝、県南予選をトップ通過したとのことです。本校からは、5年生の青山颯羽さんが出場しました。4月には、美郷町のリリオスで全県大会が行われるそうです。S. さんに大会に臨む抱負を尋ねたところ、「優勝目指してがんばります！」という力強い言葉が返ってきました。

健闘を祈っています。がんばれFCセレジェスタJr.！



3. 11 教訓を生かして

平成23年3月11日午後2時46分、私は校務員さんと二人、体育館で卒業式の準備をしていました。突然、地鳴りのような音とともに照明器具やバスケットボードが揺れはじめ、思わずその場にしゃがみ込みました。大きな揺れがおさまりかけたので外に出ると、再び大きな揺れが…。地面が大きくうねるのを目の当たりにし、体の震えがおさまらなかったのを昨日のことに覚えています。

地震、津波、原発事故とあり得ない災害が重なった東日本大震災。今なお避難生活を送る方もおり、被災地の復興も未だ道半ばといったところ。災害はいつも予告なしにやってきます。秋田沖地震の5月26日とともにこの「3. 11」を、教訓を生かして防災意識を高め、いざという時の行動や家庭の防災マニュアルを確認する機会にしていきたいものです。